



令和6年5月1日発行
第126号

えんがる 社協だより

発行／社会福祉法人 遠軽町社会福祉協議会 遠軽町保健福祉総合センター(げんき21)2F ☎42-0317



住民同士の支え合い活動 困ったときはお互いさま！

遠軽町社会福祉協議会では、令和4年度より生活支援が必要な方の”ちょっとした困りごと”を有償ボランティア制度で支え合う「高齢者等在宅生活サポート事業」を行っています。

ご利用をされた方からは「ボランティアの方がとても話しやすく親切」、「普段外出できないので、とてもありがたい」等ご好評をいただいております。

事業の利用をご希望される方、有償ボランティア活動に興味がある方は、遠軽町社会福祉協議会まで、お気軽に問い合わせください。

※内容や状況等により、専門業者へご依頼していただく場合もあります。

令和6年度 遠軽町社会福祉協議会 事業計画

日本の経済は、新型コロナウイルス感染症2類相当から5類へ引き下げられ社会活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている。その一方で、今年1月1日に発生した能登半島地震の発生や世界的なエネルギー・食料価格の高騰などにより、生活環境は厳しさが増しています。

今後は、行動制限の緩和化により、諸外国からの観光客の増加や、日本各地で行われるイベント等の開催により、経済効果が上がり、景気が更に良くなることを期待するところです。

このことは、地方経済にも波及することを期待しますが、地方の課題である人口減少と少子高齢化による地域経済の縮小が、更に、進行することが予想され、地域の医療、福祉介護をどう守るかが大きな課題であります。

少子高齢化の進展により、孤立や経済的困窮など様々な社会的課題が増えてきており、住民相互の「つながり」や課題を地域のなかで受け止め、地域で解決する体制づくりが重要となっていますが、新型コロナウイルス感染症の影響が、未だ地域においての活動を鈍くしているのが現状です。

当町においても、高齢者を地域で支える「地域包括ケアシステム」の構築により「介護予防・日常生活支援総合事業」の生活支援サービスを提供しており、また、「認知症初期集中支援チーム」も「地域包括支援センター」が窓口となり、新型コロナウイルスの感染予防をしながら、町と連携のもと事業の推進が図られています。

当協議会も、一人暮らしの高齢者の孤立や生活不安を解消するために、住み慣れた地域の住民による見守りやサロン等の地域福祉活動を支援しています。

新型コロナウイルス感染症の影響で地域での活動もままならない状況でしたが、行動制限が緩和されたことにより、昨年度より活動を再開しております。

当協議会の法人運営及び独自サービス事業等につきましては、コロナ禍前の活動に近づけるように、令和4年3月に策定した第5期地域福祉実践計画に基づき進めて参ります。

本年度は、コロナ禍による行動制限が緩和された中で、本来の社会福祉協議会が持つ地域福祉活動が展開できるように、役員及び職員が一丸となって事業を推進するとともに、行政、住民組織、民生委員児童委員、福祉医療関係機関及びボランティア組織等の協力を得て連携を図りながら、当協議会の基本目標とする『ともに支えあう安心・安全・福祉のまちづくり』を目指して参ります。

- (4) (3) (2) (1)
くり
みんなで支えあう地域づくり
みんなで支えあう良質な
福祉サービスの提供
安心・安全のまちづくり
地域に求められる社協づくり



『ともに支えあう
安心・安全・
福祉のまちづくり』



基本計画(1)

みんなで支えあう
地域づくり

実践項目

基本計画(1)

議会

① 地域福祉事業

- ◇地域ふれあい事業
- ◇小地域ネットワーク事業
- ◇ふれあい広場等開催事業

**② ボランティア活動及び福
祉教育の推進**

- ◇ボランティアセンター活動の
充実
- ◇ボランティア活動の発信
- ◇ボランティア活動保険への加
入促進

**◇青少年ボランティア活動推進
事業 (活動費助成)**

・北光学園ボランティアサー
クル

(定時制)

・北海道紋別養護学校ひまわ
り学園分校、遠軽高等学校

・白滝中学校

・安国中学校、丸瀬布中学校、

・南中学校、生田原中学校、

・遠軽町民生委員児童委員協

・遠軽町難病連遠軽支部

・北海道難病連遠軽支部

・遠軽町遺族会

・遠軽町子ども会育成連合会

・NPO法人遠軽町手をつな
ぐ育成会かたつむりの会

・遠軽じとばを育てる親の会

・NPO法人さわやか

・遠軽町老人クラブ連合会

・遠軽町内単位老人クラブ

(10クラブ)

- ◇福祉総合相談事業
- ◇各種福祉団体の活動支援

- ・遠軽町老人クラブ連合会
- ・遠軽町内単位老人クラブ
- ・NPO法人さわやか
- ・遠軽じとばを育てる親の会
- ・NPO法人遠軽町手をつな
ぐ育成会かたつむりの会
- ・遠軽町子ども会育成連合会
- ・遠軽町難病連遠軽支部
- ・北海道難病連遠軽支部
- ・遠軽町遺族会
- ・遠軽町子ども会育成連合会
- ・NPO法人遠軽町手をつな
ぐ育成会かたつむりの会
- ・遠軽じとばを育てる親の会
- ・NPO法人さわやか
- ・遠軽町老人クラブ連合会
- ・遠軽町内単位老人クラブ
- (10クラブ)

- ◇児童・生徒ボランティア活動
- ◇協力校指定 (活動費助成)

- ・町社協指定校 (15校)
- ・遠軽小学校、東小学校、南
小学校、生田原小学校、安
國小学校、丸瀬布小学校、
- ・白滝小学校、遠輕中学校、
南中学校、生田原中学校、
安國中学校、丸瀬布中学校、
白滝中学校

- ◇各学校における福祉学習の支
援

- ・北光学園ボランティアサー
クル

- ・北海道紋別養護学校ひまわ
り学園分校、遠軽高等学校

- ・白滝中学校

- ・安國中学校、丸瀬布中学校、
白滝中学校

- ・遠軽町民生委員児童委員協

- ・遠軽町難病連遠軽支部

- ・北海道難病連遠軽支部

- ・遠軽町遺族会

- ・遠軽町子ども会育成連合会

- ・NPO法人遠軽町手をつな
ぐ育成会かたつむりの会

- ・遠軽じとばを育てる親の会

- ・NPO法人さわやか

- ・遠軽町老人クラブ連合会

- ・遠軽町内単位老人クラブ

- (10クラブ)



基本計画(2)

住民に信頼される 良質な福祉サービス の提供

- ①介護保険サービス事業
- ◇生活支援体制整備事業
- ◇町の総合事業
- ◇介護職員の養成・支援
- ◇居宅介護支援事業
- ◇訪問介護事業・第1号訪問事業（介護予防訪問介護相当）
- ◇通所介護事業・第1号通所事業（介護予防通所介護相当）
- デイサービスセンターのびやか（定員30名）
- デイサービスのびやか2条通（定員9名）
- デイサービスセンターほのぼの白滝（定員10名）
- ◇福祉用具貸与事業・介護予防
- ◇福祉用具貸与事業
- ◇福祉用具販売事業・介護予防
- ◇福祉用具販売事業
- ◇福祉用具販売事業

◇住宅改修事業

◇高齢者総合生活福祉センター
管理運営事業
(高齢者総合生活福祉センターホのぼの
ターキーほのぼの 定員20名)

◇あせち料理配付事業（生田原地区）

◇年越し料理配付事業（丸瀬布地区）

◇障がい者（児）移動支援事業

◇高齢者等在宅生活サポート事
業

◇おせち料理配付事業（生田原
地区）

◇災害福祉研修会の実施

◇災害ボランティアセンター設
置研修会の実施

- ◇認知症対応型共同生活介護事
業・介護予防認知症対応型共
同生活介護事業（ぐるーぱ
ほーむ春来 定員9名）
- ◇小規模多機能型居宅介護事業・
介護予防小規模多機能型居宅
介護事業（小規模多機能ほー
むきなり 登録定員24名）
- ◇在宅介護用品支給事業
- ◇生活管理指導短期宿泊事業
- ◇障がい者（児）短期保護事業
- ◇障がい者（児）居宅生活支援
事業
- ◇要介護認定に係る調査業務
- ◇道社協受託事業
- ◇日常生活自立支援事業
- ◇生活福祉資金貸付事業
- ◇地域包括支援センター事業
- ◇生活支援体制整備事業
- ◇在宅介護支援センター事業
- ◇介護用品支給事業
- ◇はざま支援事業
- ◇日常生活支援サービス事業
- ◇有料老人ホームの運営

◇高齢者等在宅生活サポート事
業

◇あせち料理配付事業（生田原
地区）

◇年越し料理配付事業（丸瀬布
地区）

◇障がい者（児）移動支援事業

◇高齢者等在宅生活サポート事
業

◇災害福祉研修会の実施

◇災害ボランティアセンター設
置研修会の実施

基本計画(3)

安心・安全の まちづくりの推進

①地域における声かけ・見守 り活動の推進

◇小地域ネットワーク活動の推
進

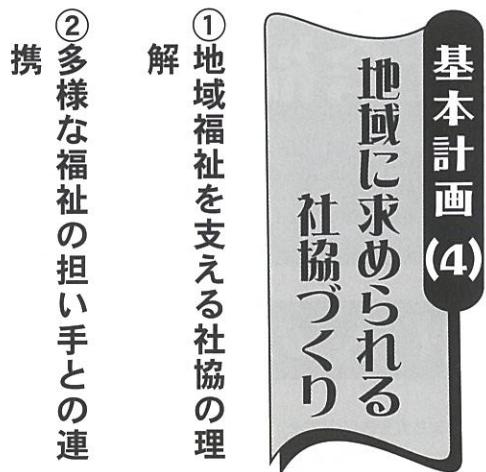
◇在宅福祉サービス事業等を活
用した声かけ見守り活動の推
進

②地域における防災意識の向 上

◇災害福祉研修会の実施

◇災害ボランティアセンター設
置研修会の実施

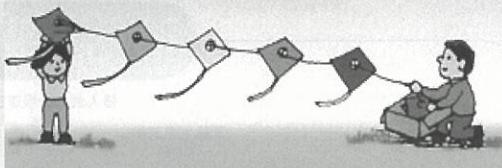
- ③安心・安全のまちづくりの推進
 - ◇地域の権利擁護のための活動の推進
 - ◇安心・安全のまちづくり体験コーナーの設置
 - ◇シバザクラ満開凧上げ大会の開催
 - ◇絵手紙配付による声かけ
- ④職員の育成及び資質向上・健康管理の強化
 - ◇個人情報保護の充実
 - ◇個人情報保護の推進
- ⑤安定した財政運営の確立、適正な財務運営
 - ◇介護保険事業の健全な運営の監査の実施
 - ◇公費の適正な財源確保



- ◇基金の効果的な運用
 - ◇共同募金運動への協力
 - ◇社協活動資金（寄付金）の大と基金の効果的な運用
 - ◇監査の実施
 - ◇公費の適正な財源確保
- 大**
- ⑥社協活動資金（寄付金）の拡大
- ⑦社協会員の拡大
- ⑧地域福祉実践計画の評価の実施
- ⑨苦情処理の対応

シバザクラ満開「凧あげ大会」

満開に咲くシバザクラの中、
凧あげを楽しみましょう。



とき 令和6年5月19日(日)
午前10時～正午(荒天中止)

ところ えんがる公園 虹の広場

- ・凧は当協議会で用意しますが、凧をお持ちの方はご持参ください。
- ・凧のあげ方がわからない方は、ボランティアがお手伝いします。
- ・ケガ等の防止のため、凧あげを行う際は必ず手袋を着用願います。
- ・詳しくは遠軽町社会福祉協議会へお問い合わせ願います。

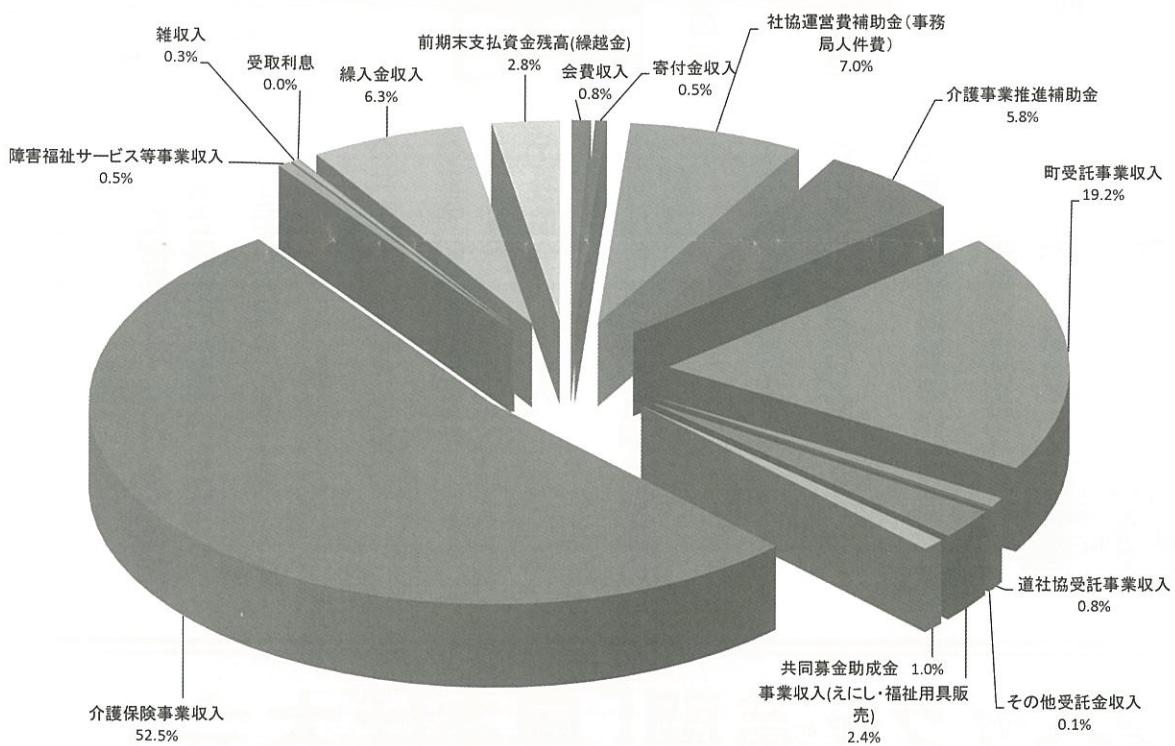
※「凧あげ大会」当日の天候が雨天や強風の場合は中止となります。延期はしませんので予めご了承願います。

主 催 遠軽町社会福祉協議会

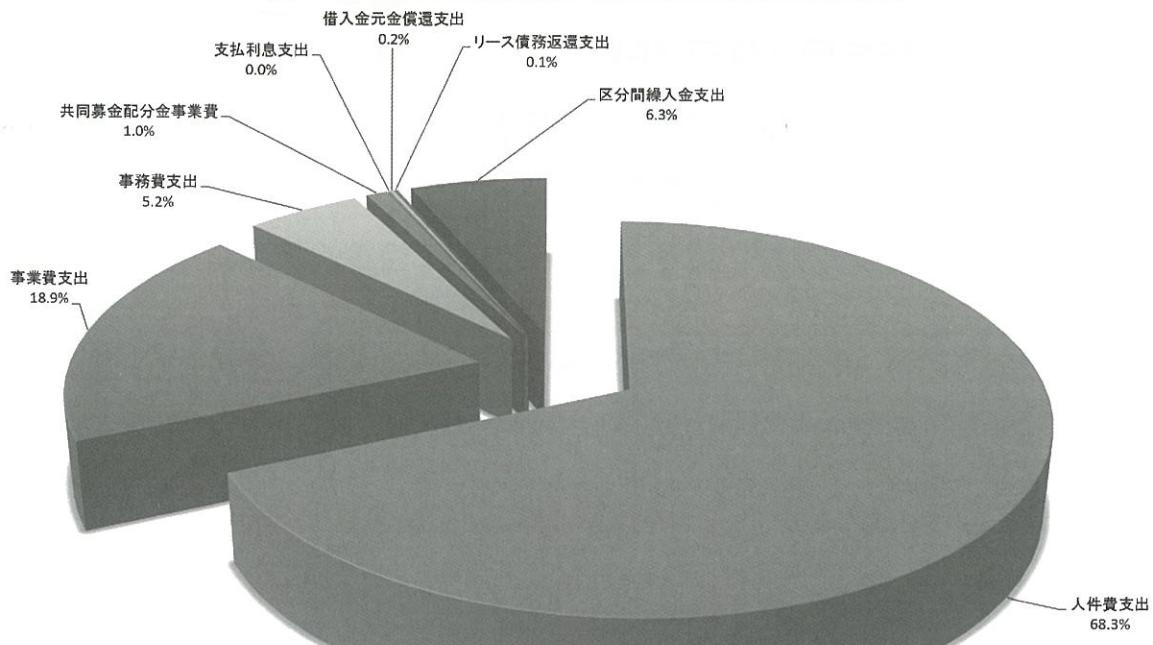
問い合わせ 遠軽町社会福祉協議会 地域福祉課 42-0317

遠軽町社会福祉協議会 令和6年度資金取支予算

収入の部



支出の部



■収入

[単位：千円]

区分	令和6年度	令和5年度	比較
会 費 収 入	4,220	4,161	59
寄 付 金 収 入	2,600	2,750	△ 150
社協運営費補助金(事務局人件費)	37,894	37,894	0
介 護 事 業 推 進 补 助 金	31,359	24,570	6,789
町 受 記 事 業 収 入	104,159	102,678	1,481
道 社 協 受 記 事 業 収 入	4,251	1,633	2,618
そ の 他 受 記 金 収 入	271	670	△ 399
事業収入(えにし・福祉用具販売等)	13,159	12,461	698
共 同 募 金 助 成 金	5,203	4,619	584
介 護 保 険 事 業 収 入	284,871	296,221	△ 11,350
障 害 福 祉 サ ー ビ ス 等 事 業 収 入	2,718	2,576	142
雜 収 入	1,596	1,565	31
受 取 利 息	4	4	0
繰 入 金 収 入	34,120	21,236	12,884
前 期 末 支 払 資 金 残 高 (繰越金)	14,938	10,660	4,278
合 計	541,363	523,698	17,665

■支 出

[単位：千円]

区分	令和6年度	令和5年度	比較
人 件 費 支 出	369,849	366,357	3,492
事 業 費 支 出	102,102	100,695	1,407
事 務 費 支 出	28,151	27,150	1,001
共 同 募 金 配 分 金 事 業 費	5,203	4,619	584
支 払 利 息 支 出	167	179	△ 12
借 入 金 元 金 償 戻 支 出	1,020	1,020	0
リ 一 ス 債 务 返 戻 支 出	751	2,442	△ 1,691
区 分 間 繰 入 金 支 出	34,120	21,236	12,884
合 計	541,363	523,698	17,665

事業区分

◎社会福祉事業

・法人運営(共同募金・ボランティアセンター含む)

・訪問介護(ヘルパー)

・通所介護(デイサービス)

・小規模多機能ホーム「きなり」

・ぐるーぶほーむ春来

・障がい者総合支援事業

・町受託事業

◎公益事業

・有料老人ホーム「えにし」

・居宅介護支援(介護計画作成)

・福祉用具貸与

・福祉用具販売

・住宅改修

・介護予防支援(介護予防計画作成)

・配食サービス

・外出支援サービス(通院送迎など)

・地域包括支援センター(遠軽町全域)

・在宅介護支援センター(生田原・丸瀬布・白滝)

・生活支援体制整備事業(生活支援コーディネーター)

・介護用品支給(紙おむつなび)

・介護予防教室

・高齢者総合生活福祉施設管理運営事業(ほのぼの白滝)

・障がい者(児)移動支援事業

・高齢者共同生活支援施設運営事業(みのり荘1、2)

あたたかいご寄附ありがとうございます

令和6年2月16日～令和6年4月15日

寄付金

亡妻(佐藤美智子)が生前お世話になったお礼として	佐 藤 弘 様	福路1丁目	100,000円
亡母(中村フジ卫)が生前お世話になったお礼として	中 村 哲 男 様	南町3丁目	50,000円
社会福祉事業へ	北海道歌まつり実行委員会 様	札幌市	30,000円

※申し出があつた方については掲載しておりません。

物品寄付

デイサービスセンターほのぼの白滝へ	大久保 真由美 様	上白滝	砂糖(4kg)
-------------------	-----------	-----	---------

※申し出があつた方については掲載しておりません。

健康とふれあいの広場2024「不用品バザー」 で販売する物品をご提供ください!

令和6年6月30日(日)、保健福祉総合センター「げんき21」で開催予定の健康とふれあいの広場2024において、「不用品バザー」を行います。町民の皆さまのご家庭で眠ったままとなっている新品未使用の贈答品や新品未使用の生活用品等がございましたら、遠軽町社会福祉協議会事務所までご提供くださいますようお願いいたします。

なお、ご提供いただく贈答品や生活用品等の受付は、5月8日から6月27日までの期間とさせていただきますこと予めご了承願います。

ご連絡・お問い合わせ先 地域福祉課 42-0317

遠軽町社会福祉協議会 福祉総合相談

お気軽にご相談ください

住民のみなさんの様々な悩みごと、困っていることなどの相談にのるために、福祉総合相談を開設しております。どんな小さな事でも相談ください。



このようなことなどについて 相談にのります

たとえば、子供のこと、生活保護、住宅、環境衛生、生活資金、老人福祉、在宅サービス、福祉関係全般など。

6月～7月の相談員です。(予定)

月/日	民生委員	社協	月/日	民生委員	社協
6/4	石川 幸子	相談担当職員	7/2	畠山 ヒロ工	相談担当職員
6/11	井上 秀一		7/9	梅澤 春美	
6/18	木村 一則		7/16	工藤 克哉	
6/25	長谷川 和俊		7/23	山本 法子	
			7/30	柴田 明美	

相談の申し出は (無料) (秘密厳守)

相談には、遠軽町の民生委員と社会福祉協議会の職員があたります。

相談を希望される方は、下記の相談日に直接おこしいただくか、電話でもご相談にのります。

5月の予定は第125号をご覧ください。

遠軽町社会福祉協議会 保健福祉総合センター「げんき21」
電話でのご相談は 42-0317(月～金曜日9:00～17:00)

※上記の他、生田原地区事務所、丸瀬布地区事務所、白滝地区事務所は、社協職員が隨時相談を受け付けています。